



生駒市立鹿ノ台小学校

鹿小だより



鹿ノ台
ホームページ

令和 6年 4月 17日

第 2 号

全校児童、全教職員がそろいました

4月11日に第46回入学式を行いました。校庭の桜の花はこの日を待っていていました。風が吹くと花びらが舞い散り、足元に広がる薄桃色した花びらがカーペットのようで、とても華やかな気分を演出しているようでした。気温も高くあたたかな日和の中、82名の1年生が入学しました。受付後、式が始まる前、1年生の教室からは、担任の先生の合図で「はい！」と返事



をする

大きな声が1階まで聞こえてきました。

来賓(学校運営協議会の方々)と在校生代表の6年生が出席するのは4年ぶりのことでした。6年生は、新入生を迎える言葉と歌(「鹿小賛歌」)、そして、拍手で式を盛り上げてくれました。昨年度の卒業式でもそうでしたが、体育館にピン!と響き渡るいい声でした。

式辞のときに、昨年度から繰り返し全校児童に伝えている大切にしてほしい3つの言葉(「おはよう」と「ありがとう」、「だいじょうぶ」)について話をしましたが、今年も、この3つの言葉を大切に、どの学年も楽しく充実した学校生活を送ってほしいと願っています。1年生は一生懸命お話を聞いているようでした。「おめでとうございます」と声をかけたときには、たくさんの1年生が「ありがとう」と答える声が少しそろっていて、びっくりするとともに感心しました。人から声をかけられて応えようとする気持ちが素敵だなと感じました。



校長	教頭		
学年等	1組	2組	3組
1年			
2年			
3年			
4年			
5年			
6年			
しかのだい学級			
4年理科		5・6年理科	
3～6年音楽		3・5・6年体育	
少人数指導		通級指導	
養護		日本語指導	
事務		校務	
学校司書			
スクールサポートスタッフ			
特別支援教育支援員			
ALT		わくわくEnglish サポーター	

これで、1年生82名、2年生80名、3年生101名、4年生78名、5年生91名、6年生95名で全校児童は527名となりました。

8日の始業式に、担任の発表を行いました。表にあるとおり、総勢44名の教職員で令和6年度の教育活動を進めていきます。どうぞよろしくお願いいたします。



教科担任制の試み

今年度は、3年生以上で、理科、体育、音楽の専科教員による教科指導を予定していますが、これらの専科指導に加え、高学年において学級担任どうしで一部の授業交換を行う方式で「教科担任制」を試みていきます。また、教科担任制や専科授業にあまりなじまない低学年については、少人数指導担当を設け、きめ細やかな指導や支援ができるよう心がけていきます。

教科担任制とは、中学校や高校のように教科ごとに専任の教員が学習指導する指導形態のことです。中学校のように全教科で行うには、教員の数が十分ではないため、今年度は5、6年とも、家庭科、図工科、外国語の3教科のみでまずは取り組んでみることにしました。例えば6年生の場合、6年1組の担任が6年全クラスの図工を受け持ち、2組の担任が6年全クラスの家庭科を、3組の担任が6年全クラスの外国語を指導するというように授業の交換を行う進め方です。全国の一部の公立小学校で、すでに取り組まれている専科担任制の授業交換の方式ですが、本校で正式に取り組むのは初めてのことで、子どもたちの反応を見ながら進めていきたいと考えています。



令和4年度から全国的に進められるようになってきた教科担任制。

そのメリットとして、次のことが言われています。

- 学級担任だけでなく複数の教員が教科指導にあたることで、複数の視点から子どもを捉え、多面的な児童理解とそれに基づく指導と支援がしやすくなる。また、学級担任以外にも相談できる教員が増えることが児童の心の安定につながる。
- 学級担任がほとんどの教科を一人で授業を行う場合と比べ、他の学級担任と教科を分担し合うため指導する教科数が減り、教科ごとにかかる授業準備の時間を充実させることができる。たとえ従来と同じ持ち時間数であっても、教員の負担軽減に繋がる。

6年生 4月18日に全国学力・学習状況調査を実施します

4月18日(木)に、6年生を対象として全国学力・学習状況調査が実施されます。

「全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握、分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る」*ことを目的とし毎年6年生と中学3年生の全員が受けることになっている調査です。教科に関する調査は、国語45分、算数45分で、生活習慣や学習環境等に関する質問調査(20分程度)は19日にタブレット端末を使って行います。例年、8月頃に集計結果が公表され、2学期初め頃に分析結果をまとめた個人票が各自に提供されています。学校でも、提供された調査結果を分析し、授業改善に活かしていきます。

*「全国学力・学習状況調査の概要について」(文部科学省リーフレット)へのリンク
→https://www.mext.go.jp/content/20220112-mxt_chousa02-000033468_1.pdf

